様式６

会　議　録

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 会議の名称 | | 桶川市立桶川西中学校　第３回学校運営協議会 | |
| 開催日時 | | 令和３年１２月８日（水）  （開会）１４：００　　　　　　（閉会）１６：３０ | |
| 開催場所 | | 桶川西中学校　被服室 | |
| 出席者氏名（委員） | | 礒田輝昭　佐々木和明　青木友子　　水村芳博  田口　武　佐藤　旭央　清水雅一　藤井幸生 | |
| 欠席者氏名（委員） | | 樋口文恵　百瀬　勉　和久津俊明 | |
| 傍聴者 | | ０　名 | |
| 議題 | | 学校運営協議会の活動について  (1)令和３年度学校評価実施等について  (2)環境整備部の活動について  (3)各部の活動について（今後の活動について） | |
| 協  議  等  要  旨 | 協議結果 | | 意見の概要 |
| 学校運営協議会の活動について  (1)令和3年度の学校評価実施等について  （校長・礒田）  　・学校評価の各項目についての説明  ①校内を見回り，授業や休み時間の生徒の様子を観察。明るく元気に過ごしている。昼休みの校庭開放を検討中。  　　②体育祭・音楽会を縮小ながら実施。１・2年生はスキー学校に向けて準備中。  　　③西中生はあいさつができる。地域・家庭と三位一体で生徒を育成していきたい。  　　④校内では服装や時間など，規律は守れている。地域での様子をお聞きしたい。  　　⑤生徒１人に１台のＰＣを貸与。大型モニタも使って意見の集約や教科書を提示した。  　　⑥日頃から教員と生徒でコミュニケーションをとるよう心がけている。１０月に二者面談を実施。  　　⑦日頃から清掃をよく行っている。委員会や部活動でも除草作業や落ち葉掃きなどの環境整備活動を行う。  　　⑧学校だよりの裏面に学校の様子の写真を掲載。  　　⑨学校生活アンケートを実施。情報共有をして，問題解決と見届けを行う。  　　⑩コロナ禍で地域家庭との連携が困難。収束すればＰＴＡ活動など再開したい。  　　⑪毎日の検温と健康観察，手指消毒，手洗いの励行などを継続。今年度は陽性者なし。  　・校長室だよりの配付  　　　教員の指導感や資質向上を目的に月２～３回発行している。  (2) 環境整備部の活動について（教頭・清水）  　・サポータズの活動を中心に６回の活動を行った。  　・除草・剪定作業の他にいすの修繕を行い，生徒に提供できた。外のベンチの修繕もしていただき，部活動の生徒が活用している。  　・活動の周知をチラシで行っている。１名の協力を得ることができた。これからも参加していただく方を増やしていきたい。  　・ポスターを掲示できる場所を探したり，各小学校のＰＴＡ役員を通してチラシを配付できないか考えている。  　・今年度中に周知して，来年度から人数を増やして活動をしていきたい。  　○今後も回覧板を活用して周知を続けていく。  　○ポスターを美術部に作成し，集会所に掲示したり，回覧板に加えてもらう。  　○１２月１２日(日)の川田谷地区の区長会に教頭およびサポーターズの数名が参加し，活動の説明を行い，募集の周知を行う。    (3)各部の活動について（教頭・清水）  　・今年度はコロナ禍で活動が難しかった。  　・来年度に向けて活動を考えていきたい。  　・今まで高齢者感謝の集いや川田谷小宿泊学習，川田谷地区体育祭などに参加してきたが，今年度はいずれも参加ができなかった。  　・中学生が参加できそうな地域行事があれば学校まで知らせてほしい。それらを周知するための文書を作成した。配付させていただきたい。また，内容等についても説明できる機会がほしい。  　・参加の依頼は事務局と連絡を取り合いながら行っていく。不明な点は教頭が窓口となる。    　○募集依頼の文書を一部修正して配付していく。  　○川田谷地区については１２月１２日(日)の区長会でも説明を行う。 | | ・校長室だよりの１９号の内容がよい。校外の研修などでもこういったことは指導されているのか。これからも教員の資質向上に努力してほしい。  ・退職された方で修理できるような職人さんもいて，やりたいと思っている方がたくさんいると思う。周知する方法を考える必要がある。  ・地域の方で，建設に関わっている方など，得意な分野で登録してもらえればいい。  ・チラシを区長会を通して配付し周知すればいいのではないか。  ・地域の方に「知らない」と言われるが，回覧板できちんと周知している。  ・ポスターを美術部の生徒に作成してもらったらどうか。集会所にも掲示できるし，回覧もできる。小学校にも配った方が効果があるのではないか。  ・募集をかけた後のフォローアップも考える必要がある。意欲のある人をどうやって拾い上げていくのかも問題だと思う。  ・生徒を通じて保護者に話してもらうなど，回覧もいい方法だが，次のステップを考えなければならない。  ・関係している人は説明できるが，区長に説明をしてもらうのは難しい。学校がどこかで説明できる機会を設けられないか。  ・川田谷地区の区長１６名が集まる機会がある。短い時間であれば説明の時間を作ることができる。  ・日出谷地区はより人数の多い班長会議で説明して方が効果的だと思う。今年度は今後１回集まるかどうかだが，来年度４月には会議を開く予定である。  ・募集依頼の文書は，高齢者の方も見る機会があるので，もう少し字が大きい方がいい。  ・説明は１２日の川田谷区長会において可能である。  ・文書の日付を統一した方がよい。 |
| 配付資料 | | （１）令和３年度第３回学校運営協議会（冊子）  （２）桶川市立桶川西中学校学校運営協議会実施要項（改訂版）  （３）第２回学校運営協議会会議録  （４）学校評価アンケート  （５）ご協力のお願い　ＯＷＳＵＰ！  （６）校長室だより「凡事徹底」 | |